

とだご 議会だより

No.226

6 令和6年
月定例会

発行：2024年8月1日



物価高騰に対応する低所得者支援・定額減税補足給付金を支給 ▶ 04

そこが聞きたい！一般質問 16人の議員が質問 ▶ 06

夏休み企画！ 知っtoco スペシャルツアー 議会を冒険！！ ▶ 15

戸田市議会

検索



<https://www2.city.toda.saitama.jp/gikai/>
表紙：第28回コンパルまつり





第28回

コンパルまつり

7月6日・7日の2日間にかけて「コンパルまつり」が開催されました。

会場では、水彩画、陶芸やフラワーアレンジメントなどの美術に触れたり、茶道など気軽に体験を楽しめるコーナーがあり、たくさんの方が楽しんでいました。

多目的ホールでは、メインイベントとして、美笹中学校吹奏楽部の演奏やG.R.E.Sアレグリアによるサンバパフォーマンスが披露されました。満員の会場は凄い迫力で大盛り上がりでした。日ごろの練習の成果を存分に披露していました。

石川議長が挨拶しました



「聞く」



「見る」



「遊ぶ」



私たちが撮影しました



笹目コミュニティセンター「コンパル」は、心のふれあう、豊かな地域コミュニティの形成と、地域文化の醸成を図り、地域住民のための施設として、市内の他の地区にさきがけて開設されました。コンパルまつりは今回で28回目を迎え、地域住民の活動拠点として定着し、今やこの地域になくはない施設として、地域の皆様から愛されています。



主な議案

今定例会では、市長提出議案などが27件、議員提出議案が1件、委員会提出議案が3件提出され、いずれも承認・可決された他、陳情1件が採択、3件が不採択となりました。

ここでは、主な議案や、討論が行われ賛否が分かれた議案などを紹介します。

物価高騰に対応する低所得者支援・ 定額減税補足給付金を支給

先議にて補正予算案を可決

※先議：予算執行などの都合上、急いで議決を必要とするものを先に審査、議決すること

補正 予算

議案第61号 令和6年度戸田市一般会計補正予算（第2号）
低所得者支援及び定額減税補足給付金

原案可決

令和5年11月2日に閣議決定された「デフレ完全脱却のための総合経済対策」を踏まえ、所得税から3万円、住民税から1万円減税する「定額減税」と併せて、低所得者支援及び定額減税を補足する給付（調整給付）として給付金を支給するものです。

条例

報告第5号 専決処分の承認を求めることについて（専決第4号）
戸田市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

国民健康保険税の課税限度額及び軽減判定基準額の見直しに基づく改正

原案可決（賛成22人 反対3人）

反対

国保税がこれ以上、増額されないようにすべき

日本共産党戸田市議団 むとう 葉子 議員

令和6年度は、後期高齢支援金分を2万円増額する一方で、国民健康保険税の被保険者における低所得層の負担軽減が行われる。この間の賦課限度額の引き上げは被保険者の大きな負担となっている。また令和4年度から国の法改正による限度額の引き上げの専決処分は、委員会審査を経ていない。国民健康保険制度は、誰もが必要な時に必要な医療を受けられ、重度の疾病になる前や感染症等が流行した際の早期治療など、市民の健康や公衆衛生を保つ国民皆保険制度として、守られなければならない。地方議会としての役割は、国民健康保険税がこれ以上、増額されないよう国へ要望することである。

賛成

保険税収入の確保や保険税の急激な負担を抑える配慮など、適正な対応である

戸田の会 佐藤太信 議員

国民健康保険の財政運営主体は県であり、県内自治体の格差をなくしていく取り組みを進めている。しかし、本市では本来望ましくない「一般会計からの法定外繰り入れ」を実施するなど、財政的に厳しい状況である。国民健康保険税の改正では、低所得層への配慮、高所得層の応分負担増を求め、課税限度額及び軽減判定基準額の見直しが行われる。

国保財政の安定化のための保険税収入の確保や急激な負担を抑える配慮など、適正な対応に基づいたものである。

陳情

今定例会では、審議した結果、1件が採択、3件が不採択、1件がみなし採択及び1件がみなし不採択となりました。

※みなし採択及びみなし不採択：陳情審査の前に行われた議案の審議結果などにより、陳情を審査することなく、採択または不採択とみなして処理すること。

◇陳情第2号 ◇陳情第4号 (令和5年)	庁舎内における職員への政党機関紙の勧誘・配達・集金を自粛するよう求める陳情	不採択
◇陳情第5号の2 (令和5年)	「別居・離婚後における良好な親子関係を維持する制度」を求める陳情	みなし採択
◇陳情第1号 (令和6年)	年金制度における外国人への脱退一時金の是正を求める意見書の採択を求める陳情	採択 (賛成22人 反対3人)

反対

必要な人が受けられる権利として積極的に周知すべき

日本共産党戸田市議団 むとう 葉子 議員

脱退一時金は、帰国する外国人労働者に対し、これまで支払った年金保険料の一部を返還する制度である。その後、再入国した際に、生活保護を受給することは、必要な人への支援であり当然の権利である。現在も生活保護は、受給資格があっても、実際にはその2割しか受給しておらず、本来、必要な人が受けられる権利として積極的に周知するべきと考える。

賛成

生活保護の不正を許す不備を改善へ

戸田の会 酒井郁郎 議員

外国人が帰国時に一時金を受け取り、再入国後も生活保護を受け取れることは制度の穴であり、厚生労働大臣も国会で明言している。政府が事実上の移民受け入れに動く今、現実に合わせて制度の整備が急務。不正な受給を許してしまうような不備を改善し、一般国民が制度への不信感を持つことの無いようにするのは、生活保護という社会保障の根幹を維持していくために重要である。

◇陳情第3号 (令和6年)	国に対して離婚後の共同親権制度の導入を拙速に進めないように求める陳情	みなし不採択
◇陳情第5号 (令和6年)	対外的情報省と横田基地について意見書提出に関する陳情	不採択

議員 提出

議員提出議案として意見書1件を可決し、政府に提出しました。

※議員提出議案：定例会及び臨時会で議員から提出された議案のこと

◇議員提出議案 第3号	地域における「こども誰でも通園制度」の制度拡充等を求める意見書	原案可決
----------------	---------------------------------	------

委員会 提出

委員会提出議案として意見書1件を可決し、政府に提出しました。また、議会におけるオンライン化を進めるために、規則及び条例を可決しました。

※委員会提出議案：委員会から提出された議案のこと。平成18年の地方自治法の改正により提出可能となった

◇委員会提出 議案第4号	年金制度における外国人への脱退一時金の是正を求める意見書	原案可決 (賛成22人 反対3人)
◇委員会提出 議案第5号	戸田市議会会議規則の一部を改正する規則	原案可決
◇委員会提出 議案第6号	戸田議会委員会条例の一部を改正する条例	原案可決

一般質問

そこが聞きたい！

議員は、毎年3月、6月、9月、12月に開催される定例会で、市政全般に対し質問をすることができます。これを「一般質問」といいます。

今定例会では、16人が一般質問を行いました。ここに掲げたのは、その質問・答弁の概要で、質問者本人が執筆しています。

なお、各ページに掲載しているQRコードから、各議員の一般質問の録画配信映像をご覧ください。



録画配信

職員の大量退職



つぶやき

ニュースにも出て大きな問題となった

みらいの会
たかや
そごう 拓也 議員

Q 近年の大量退職への対応は

A アンケートを踏まえ改善策を順次進める

議員 近年、本市では職員の大量退職が続いている。令和4年度の退職者数は前年比233%と過去10年間で最大であり、退職者の平均年齢は約40歳となっている。過去5年で30-40代の中堅層を中心に定年退職を除いて100人近くが退職した。特徴として、退職者は入庁間もない層でなく、比較的長く勤めた層が退職している。この事態は極めて深刻である。この状況を受け、改善を強く求める。

総務部長 本市では職場環境の改善を図り、職員モチベーション向上と離職防止を目的に昨年度職員アンケートを実施した。アンケート結果から福利厚生や育児・介護等の取りやすさに満足する一方、給与、労働時間などに不満が示された。アンケート結果を踏まえ、やりがいのある、働き続けたいと思える職場環境づくりを進めるため、現在、給与制度や諸手当見直し、多様な働き方、休暇制度の拡充、休憩スペースの改善などを順次進めている。また選択的週休3日制やフレックスタイム制度も調査研究する。



埼玉新聞 令和6年6月11日付

録画配信

母子健康手帳



つぶやき

母子手帳を最寄りの施設で受け取れる工夫を

戸田の会
みやうち
宮内 そうこ 議員

Q 母子健康手帳の受け取り場所の見直しを

A 利便性が向上するための検討を行う

議員 以前、母子健康手帳は市内4か所の公共施設で受け取り可能であったが、令和3年度から福祉保健センター1か所に集約された。毎年1,000人以上の妊婦がいる中で、1か所集約への変更は「以前より不便で大変になった」との声が多く届いている。妊婦のいる家庭に寄り添った対応をしていただきたいが、市の考えは。

こども健やか部長 保健師が妊婦やその家族と面談する仕組みを構築するため、母子健康手帳の受け取り場所を福祉保健センター1か所に集約した。一方で、妊婦が体調を崩しやすい時期であることや、家族の支援が受けられない妊婦にも配慮する必要がある。代理申請やオンライン面談も可能であるが、利便性の向上についても検討を行い、安心して出産・子育てできる環境を整えていく。

議員 例えば、市内複数の公共施設に曜日や時間帯を決めて保健師を配置し、母子手帳交付と面談を同時に行うなどといった、妊婦に寄り添った体制を要望する。



その他の質問

Q 分譲マンションの適正な管理や条例制定の検討を。

A 条例を制定している自治体の状況を注視する。

録画配信

受動喫煙対策



つぶやき

たばこの煙がなく、安心して遊べる公園を！

戸田の会
さとう たかのぶ
佐藤 太信 議員

Q 公園内の受動喫煙対策を

A 公園内を禁煙とする実証実験に取り組む

議員 公園内での喫煙により子どもを安心して遊ばせることができないため、受動喫煙対策を講じてほしいとの声がある。公園内の受動喫煙対策と対応は。

環境経済部長 市内公園にマナー啓発看板を設置している。望まない受動喫煙をなくす取り組みとして公園内を禁煙とする実証実験に取り組み、課題や効果を検証する。

議員 実証実験の対象、期間、周知などの進め方は。

環境経済部長 彩湖・道満グリーンパークなどの大きな公園を除き、すべての公園での実施を想定。期間は、実証実験に対するアンケート調査などを含め、半年から一年程度を考えている。事前に広報や市ホームページで周知する。

Q マラソンコースの未舗装区間の改善を

A 走行環境の整備に努める

議員 ①戸田マラソン大会はマラソンコースの水たまりや泥沼、路面のひび割れが見られるため、改善を。②参加者が減少している。市民が参加したいと思えるようなコースの見直しを。

市民生活部長 ①緑化舗装エリアも含め、ランナーの方が安全に走ることができるよう、舗装の補修等が必要な部分については、荒川上流河川事務所に要望する。②コースの見直しについては実行委員会において慎重に研究する。



彩湖・道満グリーンパークの未舗装区間



録画配信 

教育環境整備

つぶやき
乳幼児育児中の保護者の声をもっと聞いて

戸田の会
あそ しょう かつ ひで
浅生 和英 議員

Q 文科省の緊急提言による市の取り組みは

A スクールサポートスタッフを全校配置

議員 教師を取り巻く環境整備について、文科省から緊急提言が出された。危機感を持ち、早急に環境整備に取り組む必要がある。地域住民、企業など社会全体が一丸となって課題に対応していくことが重要であるとのことだが、①文科省の緊急提言による本市の取り組みは②市民へさらなる周知を図っては。

教育部長 ①負担軽減を図るため、本年度スクールサポートスタッフを全校配置する予算を計上している②フェイスブックなどのSNSを通じて紹介している。今後も、効果的な周知の仕方について検討していく。

その他の質問

Q さくら川野竹橋～天王橋間の遊歩道は凸凹で未舗装である。バリアフリーを意識した整備をしてはどうか。

A 安全対策を講じるべき箇所を複数確認した。治水対策を優先しつつ、調査を進める。



さくら川整備計画

Q 親子ふれあい広場を増やしてはどうか。

A 親子ふれあい広場の整備は、既存の子育て支援拠点を含めた施設の利用状況や利用者の意見、広報、利用率の向上に向けた取り組みなどを総合的に判断し、ニーズに合う設置場所を検討していく必要があると考える。



録画配信 

ボートのまちづくり

つぶやき
戸田公園駅を出たら、ボートのまちとだ一色に！

戸田の会
の ざわ しげ まさ
野澤 茂雅 議員

Q ボートのまちづくりコンソーシアムについて

A 市独自のスポーツ・レク活動促進を図る

議員 「ボートのまちづくりコンソーシアム」とは。
市民生活部長 ボートのまちイメージの定着、愛着形成やボート競技に対する関心度向上を図り、ボートコースなどの地域資源を生かした市独自のスポーツ・レクリエーション活動の促進および地域活性化を目指す。

議員 私案の3大ポイントを示すが、今後の見通しは。

市民生活部長 会議でのご意見などを基に、例えば「大会・イベントなどの周知強化」などを実施する。

議員 メンバーには、地域の事業者も参画するのが望ましい。また、戸田公園駅～ボートコースへのアクセスルートとして、駅直結の2階デッキを提案する。

ボートのまちづくりコンソーシアム 3大ポイント

- ①ボート競技人口・ボート競技に触れる機会の増強
- ②戸田公園駅からボートコースまでの「ボートのまち戸田」らしいまちづくり
- ③市民とボートコース関係者（特に選手）との交流

Q 学校と地域の連携について

A 学校運営協議会を核として推進している

議員 学校への支援の具体的取り組みは。

教育部長 登下校見守り、花壇手入れ、給食配膳補助、トイレ清掃、PBLなどの教育活動への支援がある。

議員 「戸田市の教育改革の取組」に「地域連携」の記載、学校支援で対応し切れないトイレ清掃について、専門業者への依頼、大学ボート部学生との連携（懇談会・部活動支援・学習支援）の推進を要望する。



録画配信 

ごみ出し支援

つぶやき
生活の中でごみ出しはとても大切な家事の1つですよ

日本共産党戸田市議団
むとう よう じ
むとう 葉子 議員

Q ごみ出しが困難な方への支援を

A 他の団体を調査、研究する

議員 高齢者世帯や障がいのある人などにごみ出し支援をして欲しいと、地域包括支援センターや地域住民から声が挙がっている。回収方法や基準などの検討は。

環境経済部長 他団体の事例も参考に、基準などについて、引き続き調査・研究を行う。

議員 ケアマネ会議、地域ケア会議などに関係課が参加して、生活の課題を聞く機会をつくるべき。

健康福祉部長 生活全般の課題や支援に係る案件で話し合っており、必要に応じて関係各課が参加は可能。

議員 加齢による下肢筋力の低下で、ごみ出しの時に転倒し骨折に繋がることがある。またごみ出しが出来ずごみ屋敷になってしまう高齢者も少なくない。早急にごみ出し支援が必要な人への支援を行って欲しい。



Q 市職員が障害理解を深める取り組みは

A 各種職員研修を行っている

議員 障がい者総合計画を作成した際の実態調査は。

健康福祉部長 アンケートやヒアリング調査を行った。

議員 市職員が障害理解を深める取り組みは。

総務部長 各種研修を行うほか、障害のある職員の活躍を実感することが障害理解の促進につながっている。



録画配信 

高齢単身世帯支援

つぶやき
「地域」「みんな」で単身高齢者の見守りを

公明党
み うら よし かつ
三浦 芳一 議員

Q 高齢者単身世帯の住宅支援を

A 債務保証制度の利用で5万円限度に助成

議員 身寄りのない高齢者の住まい確保の支援を。

健康福祉部長 民間の債務保証制度の利用で、5万円を限度で初回の保証料を助成。

議員 行政・不動産屋・大家との連携協力を。

健康福祉部長 福祉部門・住宅部門・不動産業者などと連携して対応する。

その他の質問

Q 単身高齢者の緊急時の連絡手段として有効な「緊急時連絡システム」のさらなる啓発を。

A 「緊急通報用機器」を無料で貸与し、急病・事故その他に対応する。関係機関と連携し普及啓発に取り組む。



緊急時連絡システム（緊急通報用機器）

Q コロナ禍での生活保護受給者の推移、訪問指導の内容、時間などのケースワーカーの活動実態は。

A 受給者は増加傾向にある。担当世帯は一人当たり100世帯に減少。1か月の平均訪問件数は20件。受給者の状況によるが十分な面接時間は確保できている。就労支援も確実に実施している。

障害のある子の支援

録画配信

早い情報が安心・希望につながるように

公明党 竹内 正明 議員

Q 中学卒業から社会人までの情報を早期に

A 進路や就労についての説明会を実施した

議員 平成 30 年 3 月議会で障害者の就労支援について初めて取り上げた。学校での支援として「できるだけ早い情報提供」を提案した。現状は。

教育部長 特別支援学級の児童生徒や保護者向けに、市内の中学校を会場に企業と連携した進路や就労についての説明会を開催。多様な進学先の情報が得られるよう、特別支援学級の生徒が進学する可能性のある学校などの担当者、また一般企業の人から説明があった。

議員 当事者の安心や希望に繋がる。さらなる充実を。



障害のある子の高校卒業後の進路選択について

Q 芸術文化活動における「新たな市民」の参加は

A 音楽活動の裾野の広がりにつなげたい

議員 「芸術文化活動を推進する条例の制定」の準備が進んでおり、芸術文化活動について大きく前進するチャンスである。「あなた」が創るコンサート」も期待する。「新たな市民」の参加という手ごたえは。

市民生活部長 ほとんどの出演者が、今まで戸田音楽祭などに出演いただいたことがない。本市における音楽活動の裾野の広がりにつなげていければと考えている。

議員 「戸田公園駅ストリートピアノ」の反響は。

市民生活部長 「とても良い企画だと思う。」「また実施してほしい。」といったご意見をいただいたと、実行委員会から伺っている。

子育て世帯の経済的負担軽減

録画配信

子育て費用の負担軽減をさらに進めてほしい

公明党 みうら 伸雄 議員

Q ゼロ～2歳児の保育料の負担軽減を

A 国や県へ様々な機会を捉えて要望していく

議員 第1子が就学すると、多子軽減の第1子のカウントから外れ、第2子の保育料が半額から全額になってしまう制度について、第1子の年齢を不問とすべきであると考えているが見解を伺う。また、本件について国や県に要望することはできないか。

こども健やか部長 国における今後の保育料負担軽減の方向性のほか、県や近隣自治体の動向などを注視しながら研究していく。国や県への要望については、さまざまな機会を捉えて行っていく。



Q 子供服などのリユースフェアの開催を

A リユースの機運を高めるよう努める

議員 家庭で不要になった子供服や絵本を回収できるボックスを公共施設などに設置し、子育て世帯を対象にしたリユースフェアを開催し無償で提供する取り組みを実施してみたいか。考えを伺う。

環境経済部長 不用品回収ボックスを公共施設に設置することは、日常の維持管理など解決すべき課題が多く、現時点では難しいと考える。不用品登録事業や児童センターでの不用品交換コーナーのPRも含め、市民同士のマッチングを支援し、リユースの機運を醸成するよう努める。

その他の質問

Q 「北大通り」交差点信号の誤認識による事故防止対策を。

A 蕨警察署へ対策を要請する。

健康増進

録画配信

「妊活セミナー」の開催を要望します

公明党 三輪 なお子 議員

Q プレコンセプションケアの普及啓発を

A 普及啓発を図っていく

議員 若い世代が未来を見据えた健康に興味関心を持ち、より質の高い生活を送ること。実際にどう実践したらよいか考える機会になるよう普及啓発に努めていただきたいと思います。見解を伺う。

健康福祉部長 ホームページや広報、検診通知への掲載、イベントや出前講座など若い世代に向けて普及啓発できるよう工夫していく。

Q 「終活情報登録」事業を導入すべきでは

A 各自治体の取り組みを調査研究する

議員 終活登録事業は、生前に本人の意思を登録し、万一の時に、病院・消防・福祉事務所や本人が指定した方に開示する取り組みである。本人の尊厳を守り、不安の解消にもつながる。今後、一人暮らし高齢者などの増加に伴い終活登録事業のニーズも予想され、同事業の取り組みが必要と考えるが、導入について伺う。

健康福祉部長 先進自治体の取り組みを調査研究する。



戸田市民エンディングノート「絆ノート」

その他の質問

Q 防災のプロ、気象防災アドバイザーを活用すべき。

A どのように活用可能か引き続き研究していく。

教育改革

録画配信

質問の詳細を伝えるには文字数が少なすぎるな～

日本共産党戸田市議団 花井 伸子 議員

Q 教育総合データベース上の個人情報保護は

A プライバシーに配慮しながら進めている

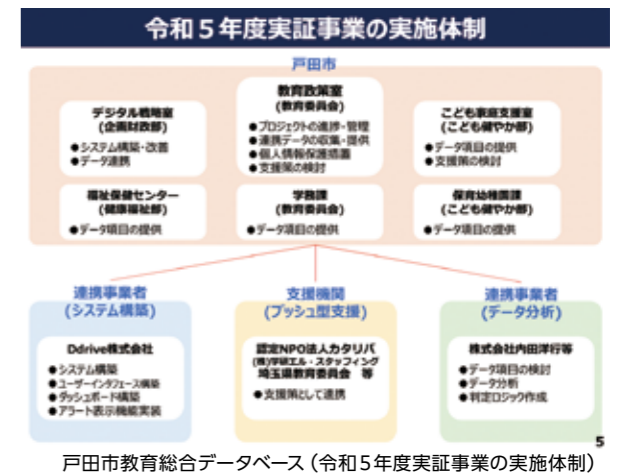
議員 本市は令和4年4月から国の実証事業の採択を受け、「教育総合データベース」の構築に取り組んできた。保護者への周知、データ活用における個人情報保護についてはどのように対応しているか。

教育部長 教育データの活用ガイドラインを策定し、個人情報保護法に基づいて安全管理措置などを講じている。オプトアウトに係る保護者への通知や広報紙での周知など、プライバシーにも配慮しながら進めている。

議員 オプトアウトの申請はあったか。

教育部長 令和5年12月から令和6年5月までに、小中学校全体でごくわずかな件数の申請があった。

議員 ガイドラインに基づき繰り返し丁寧な情報の周知と個人情報保護の徹底を求める。



Q 子供に関する相談体制の強化を

A 包括的な支援を行えるようにした

議員 障害児相談、子ども家庭相談数が増えている。体制強化が必要では。

健康福祉部長 連携が図られることで相談件数が増えた結果であり、相談には対応できている。

※プレコンセプションケア：将来の妊娠を考えながら女性やカップルが自分たちの生活や健康に向き合うこと
 ※オプトアウト：ユーザーが情報を受け取る際や自らに関する情報を利用される際に、許諾しない意思を示す行為

避難所の受入体制

録画配信 

つぶやき
他事例を検証しフル加速で進めることが重要

みらいの会
ふるや
古屋 としみつ 議員

Q 障がいのある方々の避難体制は

A 受け入れ体制を整えているところ

議員 障がいのある方のご家族から避難所の体制について、「心配している」との声がある。災害時の障がい者の受け入れ体制の整備は。

危機管理監 要配慮者用スペースを設けるなどの配慮を行い、受け入れ体制を整えているところである。

議員 ペットの避難について同行ではなく、同伴避難を希望するご家族も多い。能登半島地震など、他自治体の災害避難事例にもあるように、さまざまな理由でテント泊、車中泊の避難を余儀なくされている。本市では、テント泊や車中泊の避難想定はあるか。

危機管理監 テントを張ったり、車両を駐車したりするスペースは設けていない。今後は、国の指針を参考に、対応を検討する。



荒川親水公園にて（撮影：とだキャンプ協議会）

その他の質問

Q 笹目川遊歩道の樹木の管理は毎年同じ指摘を受けてから対応するのではなく、計画的な管理体制を整えることが重要では。

A 今年度は例年よりも早い5月末に選定、除草を実施した。今後も、実施時期を工夫しながら適切な維持管理に努める。

本町青少年の広場

録画配信 

つぶやき
子供達が安心して遊べる広場の整備を

日本共産党戸田市議団
ほんだてつ
本田 哲 議員

Q 水たまり部分の修繕をすぐに実施すべき

A 本年度中に舗装修繕を実施する

議員 降雨後、広場全体に水たまりができています。令和3年度に舗装修繕を実施してから数年たっている。水たまり部分の修繕をすぐに実施すべきではないか。

こども健やか部長 降雨後に水たまりができやすい箇所があるので、本年度中に舗装修繕を実施する。



本町青少年の広場

Q 歩道上に設置されている車止めの撤去を

A 早急に車止めを撤去する予定はない

議員 本町4丁目、戸田南小学校東側の子ども達の通学路にもなっている歩道を車いすで通行していた市民からバリアフリー化を進めることも含め、歩道上に設置されている車止めの撤去を求める声が届いている。撤去について検討すべきと考えるが、市の見解は。

都市整備部長 現地にて、歩道上で車いす使用者が通行できる幅があることを確認しており、早急にすべての車止めを撤去する予定はない。なお、点字ブロック近くに設置されている車止めは、できる限り速やかに撤去する。

議員 車止めの高さが低く、夜間は視認しづらい。夜間対策として反射テープなどを設置できないか。

都市整備部長 道路照明灯により、夜間においても車止めを認識できるが、更なる安全対策として設置する。

高齢者の肺炎予防

録画配信 

つぶやき
「人生100年時代」を最後まで健康に!

戸田の会
さかい いくろう
酒井 郁郎 議員

Q 肺炎予防に取り組み、健康寿命の延伸を

A ホームページや地域の集まりで周知する

議員 肺炎・誤嚥性肺炎は、脳血管病を抜かして死因の第3位となっている。高齢者の場合、免疫力の低下から肺炎などの感染症にかかりやすく、重症化し亡くなることもある。退院しても体力が低下し介護が必要になるケースも多い。気が付かないうちに重症化し、時には、呼吸ができない非常に苦しい死に方になることもある。肺炎による医療介護費用などの損失は、本市だけで少なくとも年間60億円以上と推定される。現在、肺炎防止のためにかけている予算よりも、相当大きな損失が出ていることから、高齢者の肺炎防止に十分な費用をかけて取り組むべきだ。肺炎の多くはワクチンで防ぐことができることから、目標設定を行い、接種率アップを明確な課題として取り組んでは。また、ワクチンの無料化や接種対象の拡大だけではなく、感染予防のための啓発活動の強化など総合的な取り組みにより、肺炎を防止しては。

健康福祉部長 国の制度のとおり進める。接種率の目標設定は難しい。基礎疾患のある方や介護施設利用者も含め、ホームページなどで、肺炎全般についての注意喚起を行う。保健師が地域の集まりに出向いたときに、肺炎の話も盛り込むなどの周知を図る。



健康寿命下位脱却

録画配信 

つぶやき
戸田(61位)と和光(3位)、何が違う?

戸田の会
やざわ はるか
矢澤 青河 議員

Q 一般企業と連携した健康増進の周知啓発を

A 現役世代など多くの方への周知を検討する

議員 和光市の健康寿命は県内上位に対し、本市は長年ワースト下位であるが。

健康福祉部長 60歳未満の6割は運動習慣がなく、若い世代や健康無関心層への啓発が重要。

議員 市の保有するレセプトなどの健康情報は主に国保で、人口の17.4%。社会保険加入者など多くの現役世代の実態を把握できず、アプローチ手段も持たない。和光市では健康計画の策定時、匿名レセプトを用いて市民の健康分析を行ったが、本市でも活用できないか。

健康福祉部長 匿名レセプトは全レセプトの90%以上の情報があるが、利用しやすい形式ではなく国の審査も必要なため、今後研究する。

議員 退職後、社会進出が困難な方も多い。早いうちから居場所や運動習慣への支援が必要だが、市の案内では、健康無関心層の行動変容につながらない。会社から社員への案内、健康経営企業への支援など、一般企業などと連携した周知啓発を。

健康福祉部長 昨年度、市内事業者へがん防災本や講座の案内を実施した。大学生考案の弁当販売などさまざまな包括連携を行った。民間事業者の協力も得ながら現役世代などへ周知啓発を図る。

	戸田市	蕨市	朝霞市	和光市
人口(人)	141,887	73,916	142,369	83,744
面積(km ²)	18.2	5.1	18.3	11.0
平均年齢(歳)	42.0/63位	45.7/54位	43.7/61位	42.6/62位
平均寿命(年)	男 80.9/52位 女 87.3/23位	男 80.9/52位 女 87.4/15位	男 81.6/19位 女 87.5/10位	男 82.1/01位 女 87.9/02位
健康寿命(年)	男 16.9/61位 女 20.1/60位	男 17.5/54位 女 21.3/03位	男 18.1/20位 女 20.8/28位	男 18.6/03位 女 21.4/02位
要介護認定率	16.0/19位	17.6/05位	16.8/08位	11.4/60位
生活保護率	1.6/05位	2.0/01位	1.3/16位	0.9/48位
病床数(10万人対)	1057/23位	318/50位	490/44位	1582/10位
医師数(10万人対)	187/14位	93/38位	146/28位	312/04位

近隣の類似自治体との比較



録画配信
QRコード

車いす・ベビーカー

つぶやき
高いレベルでバリアフリー化を実現してほしい

立憲民主とだ
こがねざわまさし
小金澤 優 議員

Q 利用者の移動に優しい整備は

A さまざまな社会問題の解決として効果的

議員 車いす利用者にとって点字ブロックは障害物になり得る。視覚障がい者にとって重要であるが、車いす利用者に配慮した整備は考えているか。

都市整備部長 令和3年度からバリアフリー化を着実に進めることを目的に、生活関連施設や生活関連経路などの整備に取り組んでいる。整備にあたり、車いす利用者の他、視覚障がい者や聴覚障がい者、さらには高齢者や妊婦など、特定事業毎にさまざまな利用者に配慮する必要がある。各施設管理者において、国が示すガイドラインに基づき整備内容を判断している。

議員 市庁舎や周辺道路などでの対応について伺う。

総務部長 市庁舎では車いすやベビーカーが通行しやすいよう、凹凸のあった床面をフラットに改修するなどの整備を行っている。

都市整備部長 道路上の整備にあたっては最新基準や有効な整備事例などを参考に実施している。



切り欠き配置の例 (写真提供：一般社団法人 WheelLog)

その他の質問


Q 中央通りの照明を明るくしてほしい。

A 道路照明施設設置基準で定める平均照度5ルクス以上を確保している。

Q 喜沢2丁目バス停付近に、夜間バスを待たれる方々の防犯のため、防犯灯を設置できないか。

A 防犯灯の設置については、現地にて、常夜灯の設置状況等を確認し、適切に対応する。

議会傍聴案内
議会を傍聴してみませんか?!



議会はだれでも傍聴することができます。
(事前予約不要)



《傍聴の流れ》

STEP 1

【本会議】

市役所8階傍聴受付にお越しください。

【委員会】

市役所6階議会事務局にお越しください。

STEP 2

受付簿に必要事項を記載していただきます。

STEP 3

傍聴の心得を守り、傍聴してください。
会議の途中でも入退場は可能です。

STEP 4

お帰りの際に、傍聴券を職員に返却してください。

《その他》

直接議場に来ることができない場合には、パソコンやスマホ等で視聴することもできます。



議会録画中継QRコード

また、議会 SNS からさまざまな議会情報を確認することができますのでぜひこちらもご覧ください。



Facebook



Instagram

議会topics

夏休み議会見学ツアーを開催します (小・中学生対象)

昨年度開催した、「とだみらい会議」ですが、今年度は手法を変えて、小・中学生を対象に夏休みの宿題にも最適? な市議会見学ツアーを8月18日(日)13時から開催します。普段入ることができない市議会フロアを見学しながら議事を身近に感じてもらい、議会について学ぶ機会を設けました。お気軽に参加してください。

※申し込み状況によっては、受付を締め切っている場合があります。



夏休み知っ toco ツアー申込フォーム▶



議会モニターとの意見交換会を開催しました

市議会モニターと、議長、副議長、議会運営委員長、議会改革特別委員長、議会広報委員長、議会広報副委員長による意見交換会を開催しました。意見交換では、議会における情報発信と傍聴者が増えるためにをテーマにグループ形式で意見交換を行いました。終始和気あいあいとした雰囲気の中、議会モニターの皆様から市民目線で見えていただく中で、気が付いたことについて数多くの率直なご意見をいただくことができました。



議員研修会を開催しました



重要性が高まっている、地方公共団体におけるEBPMの推進について、総務省統計局から講師をお招きし、EBPMの推進の意義や公的統計の利活用等についてご講演いただきました。

市議会として統計データを活用した政策立案及び政策提言を進めることにより、より市民の生活の延長線上に議会があると感じていただけるよう、身近な議会を目指していきます。



めざせ浸水被害ゼロのまち「雨水貯留管建設工事」見学



本市では、戸田駅西口付近から山宮橋付近までの北大通りの地下に、大雨の際に雨水を一時的に貯めることができる雨水貯留管建設工事を進めており、6月17日に正副議長と市民生活常任委員会にて、工事の概要や進捗状況の説明を受け、現場見学を行いました。完成後は25mプール86杯分(約26,000m³)の雨水が貯水可能となり、浸水被害ゼロのまちを目指し、早期の完成が期待されます。

議会を知っセココ!



Q. 初議会ってなあに？

A. 地方自治体の議員は、4年ごとに選挙で選ばれることになっているんだ。戸田市では、令和3年2月6日から令和7年2月5日までの任期になっていて、来年、年明け早々に選挙が行われるよ。選挙の後、各種役職等を決めるために開かれる議会のことを初議会っていうんだ。



初議会後には新しい議員全員がわかる議会だよりを発行するよ

Q. どういったことを決めるの？

A. これから議会がいつでも開けるようにするための体制を整える必要があるんだ。決めることは、議長の選挙、議員が議場で会議を行う際に着く席（議席）の指定、副議長の選挙、議会運営委員会委員、常任委員会委員及び特別委員会の選任、一部事務組合（戸田ポートレース企業団、蕨戸田衛生センター組合）の議員の選挙、監査委員の選任の同意について、概ね2日間で行うんだ。

Q. 初議会後には何が行われるの？

A. 初議会の後には、議会の制度、運営、災害発生時の対応や市の財政状況等について研修会が行われるんだ。また、新たに選挙で議員となった、新人議員に対して、議会での質問方法などについての研修会も行われるよ。

今回は、令和7年1月26日に行われる市議会議員選挙後に開かれる初議会について知っセココ!



初議会の後、3月定例会を皮切りに年4回の「定例会」が開催されるよ。ここでは、選挙後の1年の流れを解説するね。

戸田市議会の1年の流れ

令和7年1月(戸田市議会議員選挙)

市民の代表として、市議会議員26人を決める選挙が行われるよ。



令和7年2月臨時会(初議会)

新たな顔ぶれとなった議会の議長や副議長など、これからの体制を整える臨時会(初議会)が開催されるよ。



令和7年3月定例会

新体制となって初めての定例会が開催されるよ。ここでは、令和7年度が始まる前の議会のため、令和7年度予算について審議されるんだ。毎年この時期に、市長はじめ、市役所職員から予算についての説明を各委員会で受け、本当に戸田市にとって必要な予算なのか慎重に審査しているんだ。また、戸田市議会では、委員会での調査・研究テーマを設定して活動しているんだけど、そのテーマ決めを3月定例会で行っているよ。

令和7年6月定例会

新年度に入って最初の議会では、主に市長から提出された議案等について審議するよ。



令和7年9月定例会

9月定例会では、令和6年度の決算について説明を受けるんだ。そして、昨年度の取り組みの成果についてチェックをして、決算を認定するか審議するよ。



令和7年12月定例会

6月と同様、市長から提出された議案等について審議するよ。

【定例会以外の仕事】

定例会が開催されていない期間にも、原則、毎月1回以上委員会が開催されているんだ。そこでは、市役所から報告事項の説明を受けたり、3月に決まったテーマについて調査・研究したりしているんだ。

各定例会の様子は、ホームページからライブ配信の他、録画映像の視聴もできるよ。



委員会 視察レポート



本市議会では、委員会ごとに「年間活動テーマ」を決めて、調査研究を行っています。今定例会初日には、開会中に各委員会が実施した先進地への視察について、各委員長から報告がありました。ここではその概要をお伝えします。

総務常任委員会

市内の防災倉庫を視察

令和2年度に当委員会が提出した避難所における防災備蓄等に関する要望書の検証を兼ねて、戸田市役所（本庁舎）、新曽中学校、戸田ボートレース場の防災倉庫について視察を行いました。

令和2年度に視察した際には備蓄品が目いっぱい詰まっており、いざという時に出しづらい状況だったのが改善されているほか、市ではボートレース場を管理する戸田ボートレース企業団との災害協定を見直し、連携体制の強化などを図っています。



6月27日 戸田ボートレース場の防災倉庫

検証の結果、備蓄品の保存場所は建物の1階や屋外の倉庫が多いが、水害を想定すると2階以上にも備蓄が必要ではないか、倉庫内に何がどれだけ入っているかをもう少し分かりやすくすべきではないか、費用をかけてでも在庫管理の体制をより充実させていくべきではないかといった意見が出ました。



6月27日 戸田市役所（本庁舎）の防災倉庫



6月27日 新曽中学校の防災倉庫

文教・建設常任委員会

各自治体の特色ある学校づくりを学んで

<東京都武蔵野市>

武蔵野市では、学校の特色として、武蔵野市民科の授業が行われていました。武蔵野市民科とは、市民として、学校、地域及び社会の中から課題などを見つけて解決しようと取り組むことを通じ、よりよい地域づくり、社会づくりに参画していく資質及び能力の育成を目指す学習です。検証の結果、児童生徒の市民性を育むという目標の下でPBLが行われており、生きた学習になっていた、という意見がありました。



5月16日 武蔵野市役所にて

<東京都目黒区>

目黒区では、学校の特色として、40分授業午前5時間制が行われていました。40分授業午前5時間制とは、文部科学省の研究開発校指定によるもので、小学校の授業1単位当たりの時間を40分間とし、集中力の高い午前中に5単位時間分の学習を行う時間割です。検証の結果、生み出した時間を有効活用し、各校ごとに、児童又は教員に資する取組が行われていた点に特色が出ている、という意見がありました。



5月16日 目黒区役所にて

健康福祉常任委員会

障害のある人もない人も共に生きる社会づくりを

<埼玉県所沢市>

条例に基づき、障害のある人の自立及び社会参加のためのハード・ソフト両面の支援や手話の使用機会の拡大が推進されています。誰でも参加できる文化芸術ワークショップの開催など、障害のある人もない人も同じ空間を共有し交流する機会も多く設けられており、本市における障害福祉の施策展開の参考になりました。



5月8日 所沢市役所にて

市民生活常任委員会

スポーツセンター再整備に民間活力の活用を

<兵庫県西宮市>

西宮市では、西宮中央運動公園及び中央体育館・陸上競技場等再整備事業に当たって、設計、整備から完成後の維持管理、運営までを行うPFI手法により事業を進め、建設後は所有権を市に移し、事業者が運営するBTO方式が採用されていました。検証では、スポーツセンター再整備事業に当たって、PFI手法など民間活力を活用し、複合的な視点で市民が集う魅力的な施設整備を進めてほしいとの意見が出ました。



5月1日 西宮市役所にて

<滋賀県彦根市>

プロシードアリーナHIKONEは、スポーツと文化が融合する交流施設として、令和4年の供用開始から多くの市民に利用されています。プロチームの試合も可能とのことですが、市内競技団体の大会等も多く、市民利用とのバランスが課題であるとのことでした。検証では、プロチームの試合は魅力的であるが、再整備に当たっては、市民利用を考慮した施設のコンセプトを検討してほしいとの意見が出ました。



5月2日 プロシードアリーナ HIKONE



6月定例会号を読んで、皆さんも応募してください。なお、2問とも答えを書いていただくこと、住所は番地まで書いて応募してください。

クイズ〇に入る言葉や数字は、ななに？

- 問1 選挙後に初めて開かれる、今後の議会体制を整えるために開催する議会のことを〇〇〇と言うんだ。
問2 令和6年6月定例会では〇〇人の議員が一般質問をしたよ。

応募方法

- ◆はがき、ファクス、メールのいずれかで応募してください
- ◆クイズの答え、議会だよりの感想、住所、氏名、電話番号、年齢を書いてください
- ※リニューアルした議会だよりの感想をお待ちしています!!
- ◆正解者の中から抽選で5人の方に、クオカード(500円分)をプレゼントします

あて先

【はがき】〒335-8588 戸田市上戸田1-18-1 戸田市議会事務局「知っtocoクイズ」係
【ファクス】048(433)2212 「知っtocoクイズ」係
【メール】gikaijimu@city.toda.saitama.jp *メールの件名は、「知っtocoクイズ」としてください。
【締切】8月30日(金)必着※ご記入いただいた個人情報は、目的(賞品の発送、当選者発表)以外には利用いたしません。

題字を
書いて
くれた人



私が気を付けたところは、強弱をつけることと、大きく太く書いたことと、バランスを考えて書いたところ。先生に何度も教えてもらって最初に書いたものよりすごく上手に書けるようになりました。

美笹中学校 2年 ^{やまもと} ^{さら} 山本 咲良さん

次回 9 月 定例会 の 予 定

日	月	火	水	木	金	土
		8/27 議案 説明	28	29	30	31
9/1	2	3 質疑	4 常任 委員会	5 常任 委員会	6	7
8	9 常任 委員会	10 常任 委員会	11 特別 委員会	12 一般 質問	13 一般 質問	14
15	16	17 一般 質問	18 一般 質問	19	20	21
22	23	24	25 討論 採決	26	27	28

※詳細は県議会ホームページをご覧ください
<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/gikai-tereb.html>



パリオリンピック 体操代表
岸 里奈 選手
みんなで応援しましょう!



開催中のパリオリンピックには、戸田市出身の体操女子 岸里奈選手が出演しています。これに先立ち、6月19日に市役所で激励会が開催されました。

激励会には、多くの市民が集まるなか、岸選手からオリンピックへ向けた力強いメッセージがあり、菅原市長や石川議長から花束を贈呈しました。

【戸田市ゆかりのパリオリンピック出場選手】

《サッカー女子》

長谷川唯選手

《ローイング（男子軽量級ダブルスカル）》

古田直輝選手、宮浦真之選手

《ローイング（女子軽量級ダブルスカル）》

廣内映美選手

《体操女子》

岸里奈選手

この議会だよりがお手元に届くまでに、今、各競技が行われています。みなさんで応援しましょう！



先 日、75歳以上の運転免許証更新のための認知機能検査を受検した。初めての経験で少々緊張したが、検査の途中で合格点となって終了し安堵した。歳を重ねると面倒事が多くなり大変だ。高齢者の皆さん、共に頑張りましょう！（伊）

何 かに行き詰まった時、私の座右の銘である「報恩感謝」という言葉を思い出します。自然の恵み、他の人びとの働きによって、自分が生きている、そういう気持ちで恩に対し報いていこうと行動すると、なぜか自然と力が湧き起こって、行き詰まりも乗り越えていけます。人間の気持ちというのは不思議ですね。（み）

今 月は夏の風物詩である花火大会、ふるさと祭りが行われます。私が子どもの頃は、花火大会は家から見ることができ、ふるさと祭りは射撃やヨーヨーなどを手に踊りを楽しみました。それぞれ思い出が残る夏にしたいですね。（佐）

戸 田橋花火大会、町会の夏祭り、ふるさと祭りなど、戸田市の夏は楽しいイベントがたくさんありますね。熱中症には十分に気を付けて、家に居るときも水分補給を忘れずに、大人も子供も今年の夏を楽しみましょう！（宮）

夏 の思い出といえば、ふるさと祭りで屋台の前を友達と行ったり来たりして、水飴やチョコバナナ、射的や金魚すくいなどを楽しんだ記憶があります。今年は第50回開催！原点回帰でやぐらが組まれるそうで楽しみです。（浅）

*本紙は環境に配慮しバイオマスインキを使用しています